

吉海町正味集落の 里山復活事業 (吉海町正味自治会)

一昔前の段々畑に侵食していた孟宗竹をチェーンソーで切り倒し、その根をコンボで掘り起こし、整地した後、オリーブの苗木50本を植え付けた。

景観が様変わりしたと同時に作業を通じて集落の一体感が一層強くなり、今後の成長を見守りながら、更なる増殖の意欲も出て来た。



BARI BARI block party ! I Love IMABARI ! (今治スケートボード協会)

マイナー競技であったスケートボードが2020東京オリンピックでは正式種目になり、エンターテイメント系の競技が正式競技になっていく流れは新たなスポーツの潮流となっている。

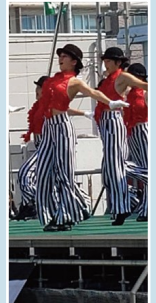
今治ではなかなか体験できない、エンターテイメント系のスポーツを一同に会すことで、「今治には何もない」のではなく、創りだしていく力を子どもたちに伝えたいと思い開催した。



第二回松本町大作戦 (松本町大作戦実行委員会)

快晴に恵まれた令和元年8月4日、どんどび芝っ広場にて本事業を開催。22店舗の屋台と6台のキッチンカー、5つのバンドと6つのダンスチームが参加。司会者は吉本工業の「ひめころん」にお願いした。

会場中心には日よけのテントを設置し、それを囲むように屋台を並べ、花火が上がる時刻まで楽しんでもらえる内容にした。



桜井渚泊推進事業 (桜井漁業協同組合)

<協働テーマ: 農泊の推進(都市と農山漁村の共生・対流)>

多彩な地域資源(渚百選桜井海岸、綱敷天満宮、今治藩主の墓、国分寺、桜井漆器、天然地魚当)を持つ桜井地域にしまなみ海道客を誘導することで、通過型観光からの脱却を図り、今治の観光消費拡大を推進することを旨とする。

朝市(桜井たいたい市)の持続的開催を目指し、今年度は3回開催した。また、多様な観光ニーズに応える桜井独自の体験商品の造成として、漁業体験の準備を行った。



Job Marche~はたらける今治~ (NPO法人みとん今治)

<協働テーマ: 今治市の女性ロールモデル集の作成>

市内で活躍する女性は多いものの、あまり表舞台に出ることは少なく、取材されたりメディアに登場する機会もあまりない。それらをまとめてWEBサイトで公表することで、市民に向け様々なロールモデルを提供し、就職の際の選択を増やし、同時に仕事内容やその人それぞれの魅力を伝える。

WEBサイトのクリック数は10000回以上、目に触れる回数も40000回を超えた。また、興味深い職業の方を招いてトークイベントやセミナーを開き、広く刺激を与えることができた。

